



学薬のひろば



< 3月号 >

Vol.038

2月の4日（豊橋：カリオンビル）、11日（名古屋：東建ホール）において愛知県学校薬剤師講習会が催されました。豊橋会場は96名、名古屋会場は185名の先生方の参加をいただき充実した講習会となりました。特に豊橋会場ではいす席のご利用をお願いした先生もおられ大変ご迷惑をおかけしました。

ここに改めてお詫び申し上げます。

なお、これからも学校薬剤師活動の指針となるような講習会を企画実施して行きたいと考えますのでよろしくお願いいたします。



平成18年度 第2回 学校薬剤師講習会（名古屋会場）報告

日時：平成19年2月11日（日）13:00～
 場所：東建本社丸の内ビル 東建ホール・丸の内
 報告者：愛知県学校薬剤師会理事 稲熊直樹

学校保健に関する学校薬剤師の資質及び実践能力の向上を図り、学校保健の向上及び児童生徒の健康の保持・増進の一助とするため、下記のように講習会が実施されました。

講義 「学校環境衛生の向上について」

講師：愛知県教育委員会 大島雄二

大島先生より、県内の各小学校、中学校、高等学校及び盲聾養護学校における定期環境衛生検査の実施状況、各検査項目における注意点についての話がありました。未実施の多い検査項目については各検査の目的を再度確認していただき実施計画を立ててほしいとの要望がありました。

水泳プールの管理について、昨年の排水口での事故の反省からも、年度当初のプールの清掃・水の入れ替えの際に排水口の状態を確認して記録に残してほしいということでした。

またネズミ、衛生害虫等の駆除について、できる限り物理的な防除を優先し、殺虫剤・農薬の使用については必要最小限にとどめてほしいとのことでした。

ノロウイルス、インフルエンザウィルスの発生状況についても話され、よりいっそうの注意を喚起してほしいといわれました。



講義 「薬物乱用防止教育～本校における10年間の取り組み～」

講師：県立一宮工業高等学校 養護教諭 鈴木昌子

鈴木先生の勤務されている一宮工業高等学校での薬物乱用防止教育の取り組みとして下記の内容が詳解されました。

- (1) 薬物乱用防止講演会(平成9年度から実施)
- (2) 薬物に関する生徒アンケートの実施
(平成11・14・15・18年度実施)
- (3) 学校祭での生徒保健委員会活動(平成14年度より実施)

特に(3)の平成18年度の学校祭での生徒保健委員会活動では、生徒自らによる資料作成・ホームルームでの説明発表を行う自主的な取り組みにより大きな成果が得られた。

今後も校内外が一体となって効果的な薬物乱用教育を進めていきたいとのことでした。



講義 「薬剤師が話す“くすりの話”～実際の講義について～」

講師：愛知県学校薬剤師会 理事 山口一丸

山口先生による「薬剤師が話す“くすりの話”」のデモンストレーションが行われました。デモンストレーションの設定としては中学生を対象としたもので、これを参考に実際に各学校での“くすりの話”を展開してみてくださいとのことでした。

なお、今回利用した資料は昨年11月に作成した「高校生版くすりのお話」を中学生向けに改めたもので来年度「小中学校版」として作成予定です。



平成18年度・19年度予定

- 平成19年3月24日(土) 東海ブロック連絡協議会
- 4月1日(日) 予算総会
- 5月20日(日) 愛知県学校薬剤師講習会()

